



笑顔と輝きに満ちた谷原中

谷原中だより

練馬区立谷原中学校
校長 大槻 亨
令和3年3月18日
3月号

令和3年度から変わること

校長 大槻 亨

昨年同様に東京の桜の開花が観測史上最も早く宣言されました。谷原の森の桜も昨年と変わらず花を咲かせました。そして、昨年と変わらなかったのは、緊急事態宣言下にあるということです。新型コロナウイルス感染症は、この一年間の活動を大きく変えてしまいました。しかし生徒は、たくましくこの一年間を乗り越えてきました。

3月15日(月)から18日(木)まで、文化発表会として、校内展示会を行いました。今回は合唱コンクールをはじめとした舞台発表を中止とせざるを得なかったため、クラス展示を新たに実施しました。クラス全員で一つのものを作り上げる素晴らしさを感じながら完成させた力作が揃い、校舎中が展示会場となりました。ご参観いただきました皆様には、感謝を申し上げます。

さて、いよいよ4月より令和3年度が始まります。新しい学習指導要領(国が示す学校教育の基準)が全面実施される年となります。以下にこれまでと何が変わるか主なものをお伝えします。

① 学び方が変わる

生徒が生きていくこれからの社会は、変化が激しく予測困難な時代となります。だからこそ、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動する力が求められています。

これからの学び方のキーワードは、「主体的・対話的で深い学び」です。一斉型の授業から個々の生徒が主体となった学びへ、与えられる学びから自分で探究していく学びへと変わっていきます。タブレットパソコンなどを活用して、主体的な学習を推進していきます。

② 通知表が変わる、評価が変わる

新しい学習指導要領では、社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの力を総合的にバランスよく育てていくことを目指しています。この三つの力は全ての教科等の目標及び内容として再整理されました。そこで来年度の通知表は、全教科においてこれらの三つの力を評価の観点とします。ただし、「学びに向かう力、人間性等」のうち、「感性や思いやり」など生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況などについては、個人内評価として通知表の所見等で伝えていきますので、「主体的に学習に取り組む態度」の部分を評価します。

③ 教育目標が変わる

創立45年目となる来年度、次のように新たな教育目標を定めます。この教育目標は、中央委員会の生徒にも意見を求め、皆で創り上げたものです。新しい教育目標のもと、生徒が様々な変化に積極的に向き合い、人間尊重の精神を基調として他者と協働して課題を解決し、持続可能な社会の創り手となるよう力を尽くしていきます。

- 自律 自ら考え主体的に行動する人
- 敬愛 思いやりがあり自他を尊重する人
- 創造 より良い社会を探求し新しい時代を創造する人

今後とも皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

先輩と呼ばれる日

第1学年主任 前田 健太

去年の3月、新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休業が始まりました。小学校6年生だった皆さんは間近に迫った卒業式の練習もままならず、不安な日々を送っていたことでしょう。夢と希望に満ちて始まるはずだった中学校生活も臨時休業が延長され、6月にやっと入学式を行うことができました。多くの制限を受ける中、できることを見付け、方法や内容を工夫し、試行錯誤しながら取り組んできました。この一年、例年通りは通用しませんでしたでしたが皆さんは着実に成長してきました。そしていよいよ4月には“新入生=後輩”が入学してきます。学習面や部活動、委員会活動の中で後輩から目標とされる先輩になってほしいと思います。春休みはこれまでの学校生活を振り返り新学期の準備を進めてください。

伝統を引き継ぐ

第2学年主任 平野 早織

人はいろいろな人とともに仕事をしたり練習したりすることで、言葉や文字では伝わらない多くのことを学べるものです。今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3年生や1年生と活動する機会が極端に少なくなっていました。このままでは谷原中の良き伝統が途絶えてしまうのではないかと心配になります。しかし、発想を変えて“新しい伝統を作る”と考えてみてはどうでしょうか。先輩だったらどうしていただろうと思いを巡らせることで解決策に結びつく新しいアイデアが生まれます。失敗を恐れずチャレンジしてみましょう。“伝統を引き継ぐこと”は『創造すること』でもあるのです。新しい令和の時代を切り拓くのは皆さんです。3年生での奮起とさらなる活躍に期待しています。

未来の扉は自分の手で開く

第3学年主任 藤並 邦治

9年間の義務教育を終え、新たな一步を踏み出そうとしている皆さん、卒業おめでとうございます。卒業証書を手にしての喜びをかみしめるとともに、これまで支えてくださった多くの方に感謝の気持ちを忘れないでください。担任の先生から名前を呼ばれて起立したとき、大きな声で返事はできましたか？「ハイッ」という短い言葉の中には、これまで育ててくださった保護者の方、互いに競い合い励まし合った友、授業や部活動でお世話になった先生方、学校生活を整えてくださった主事さん方など多くの方へのお礼や感謝の気持ちが込められています。そして何より4月から始まる新生活に向け「未来の扉は自分で開いて行きます」という決意表明でもあります。それぞれの進路先での活躍を楽しみにしています。

4月当初の予定から

日	曜	おもな予定
1	木	◇準備出勤
2	金	◇準備出勤
3	土	
4	日	
5	月	↓ 春季休業日(終)
6	火	始業式、入学式準備 ◇職員会議

日	曜	おもな予定
7	水	入学式
8	木	生活オリエンテーション、給食(始)
9	金	生徒会オリエンテーション
10	土	授業参観、保護者会
11	日	
12	月	『振替休業日』

「春季休業中の電話対応」について

○春季休業中の3月26日(金)～4月5日(月)は、「応答メッセージ機能による電話対応」とさせていただきます。

【平日】 午後4時45分から翌朝(金曜日の場合は翌週)8時15分まで

【土・日曜日】 終日

○学校に配備されている携帯電話[080-7249-2957]は3月31日で契約が終了するため、4月以降は使用できません。

令和2年度 学校評価集計

番	質問	区分	A B C D				肯定	否定	0 20 40 60 80 100						
			A	B	C	D			0 20 40 60 80 100						
1	規律ある分かりやすい授業が行われている。	保護者	33	56	10	1	89	11	保護者						
		生徒	51	45	4	0	96	4	生徒						
		教員	53	43	0	3	96	3	教員						
2	適正で分かりやすい評価・評定が行われている。	保護者	31	50	16	3	81	19	保護者						
		生徒	62	31	6	0	93	6	生徒						
		教員	48	48	4	0	96	4	教員						
3	学校は家庭学習を含めた学習習慣の確立に努めている。	保護者	25	51	21	3	76	24	保護者						
		生徒	47	40	11	2	87	13	生徒						
		教員	44	44	11	0	88	11	教員						
4	規則や規律を守る指導が適切に行われている。	保護者	45	47	6	2	92	8	保護者						
		生徒	72	22	5	1	94	6	生徒						
		教員	65	26	6	3	91	9	教員						
5	いじめや暴力のない学校作りに取り組んでいる。	保護者	46	45	7	3	91	10	保護者						
		生徒	66	28	5	1	94	6	生徒						
		教員	72	28	0	0	100	0	教員						
6	生活上の問題に対して素早く対応している。	保護者	41	48	9	2	89	11	保護者						
		生徒	60	33	5	3	93	8	生徒						
		教員	73	23	3	0	96	3	教員						
7	部活動は充実している。	保護者	51	37	9	2	88	11	保護者						
		生徒	67	23	8	2	90	10	生徒						
		教員	71	21	4	4	92	8	教員						
8	学校は子供たちが悩みなどを相談できる信頼関係がある。	保護者	25	52	18	4	77	22	保護者						
		生徒	59	26	11	4	85	15	生徒						
		教員	50	43	7	0	93	7	教員						
9	学校だより・学年だより・学校ホームページなどで学校の様子がよく伝えられている。	保護者	50	42	6	1	92	7	保護者						
		生徒	62	32	4	2	94	6	生徒						
		教員	67	33	0	0	100	0	教員						
10	学校は家庭への連絡や意思疎通を十分にいき、協力関係ができています。	保護者	36	52	11	1	88	12	保護者						
		生徒	57	36	6	1	93	7	生徒						
		教員	57	43	0	0	100	0	教員						
11	学校は子供のことで迅速に相談に応じています。	保護者	41	49	8	2	90	10	保護者						
		生徒	56	32	9	2	88	11	生徒						
		教員	63	37	0	0	100	0	教員						

■ A : あてはまる ■ B : ややあてはまる ■ C : あまりあてはまらない ■ D : あてはまらない

番	質問	区分	A	B	C	D	肯定	否定	0	20	40	60	80	100
12	学校は子供の健康管理に努め、病気やけがに対して適切な処置ができています。	保護者	50	45	4	1	95	5	保護者					
		生徒	70	26	4	1	96	5	生徒					
		教員	66	31	3	0	97	3	教員					
13	保健便りなどの情報提供により、健康・安全に対する意識の向上に努めている。	保護者	54	41	4	1	95	5	保護者					
		生徒	71	25	3	1	96	4	生徒					
		教員	58	39	0	3	97	3	教員					
14	学校は食育の推進と安全・安心な学校給食の充実を図り、健やかな心身をはぐくむ取り組みを行っている。	保護者	53	40	5	3	93	8	保護者					
		生徒	67	27	4	1	94	5	生徒					
		教員	67	33	0	0	100	0	教員					
15	教室などは整理整頓された学びやすい環境である。	保護者	55	40	5	1	95	6	保護者					
		生徒	57	35	7	1	92	8	生徒					
		教員	53	43	3	0	96	3	教員					
16	学校の施設・設備は安全に配慮されている。	保護者	48	44	6	3	92	9	保護者					
		生徒	62	32	6	1	94	7	生徒					
		教員	57	39	4	0	96	4	教員					
17	学校は新型コロナウイルス感染症対策を適切に行い教育活動を進めている。	保護者	52	40	6	2	92	8	保護者					
		生徒	54	34	10	2	88	12	生徒					
		教員	47	47	3	3	94	6	教員					
18	子供を安心して学校に通わせられる。	保護者	58	38	3	1	96	4	保護者					
		生徒	67	26	6	0	93	6	生徒					
		教員	66	31	3	0	97	3	教員					

【結果】

- ・ 81%のご家庭から回答いただきました。
- ・ すべての質問項目で保護者、生徒、教員ともに『肯定的な回答（あてはまる、ややあてはまる）』が75%を超えている。
- ・ 保護者の回答は「分かりやすい評価・評定」「家庭学習」「相談できる信頼関係」の項目を除き『肯定的な回答』がほぼ90%を超えている。
- ・ 生徒の回答は「相談できる信頼関係」を除き『肯定的な回答』がほぼ90%を超えている。

【改善策】

- ・ 保護者向けには「評価・評定保護者説明会」を実施するとともに、各教科で年度当初に生徒向けの「オリエンテーション」を行い、授業の進め方や評価・評定について説明を行う。
- ・ 「タブレットパソコンの学習支援アプリケーション」を家庭学習や学習課題にも活用していく。
- ・ 「ふれあいアンケート」や「二者面談」「三者面談」「SC全員面接」等の機会を活用し、悩みやトラブルを相談しやすい環境を整えていく。
- ・ 新学習指導要領の全面実施にともない、与えられる学習から自ら進んで課題を見つけ、主体的に学習に取り組んで解決していく新しい学習スタイルの定着に向けた指導を深めていく。
- ・ 生徒どうし、生徒と教師の話し合いや学び合い活動を通して言語活動を活性化させ、対話的で深い学びにつなげていく。